

ストール小便器 取扱説明書

保証書

本書は、本書載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書ご提示の上、お買い求めの取扱店またはP.3に記載のフリーダイヤルに修理をご依頼ください。

| | | | | |
|------|--------|-------------------------|---|---|
| 品名： | 保証期間 | お買い上げ日より 2年：全般 | | |
| 品番： | | お買い上げ日より 5年：防水機能 | | |
| お客様 | お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |
| お名前 | 取扱店 | | | |
| ご住所 | | | | |
| 電話番号 | | | | |

無料修理規定（保証規定）

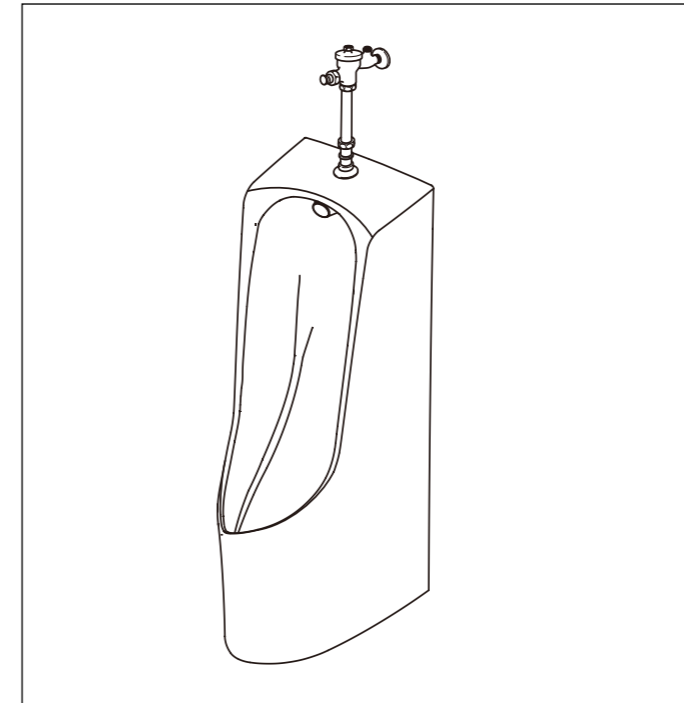
- 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店に依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理をご依頼できない場合は、P.3に記載のフリーダイヤルにご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
 - ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
 - ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
 - ⑤塗装の色あせ等の経年変化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
 - ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
 - ⑨消耗部品の劣化による不具合
 - ⑩配管への異物混入に起因する不具合

- 5.本書のお買い上げ日、取扱店、お客様の欄に記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合は無効となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの販売店または、P.3に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。
※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号 ☎〈06〉6962-1531



| | |
|--------------|-----|
| 安全上のご注意 | 1 |
| 各部の名称と働き | 2 |
| ご使用方法 | 2 |
| お手入れ方法 | 3 |
| 調整方法 | 3 |
| アフターサービスについて | 3 |
| 保証書 | 裏表紙 |

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は保証書付ですので大切に保存してください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

- 警告** … 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
- 注意** … 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
- ⚠ … 「注意しなさい!」（上記の「警告」、「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
- ⊘ … 「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）
- ❗ … 「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

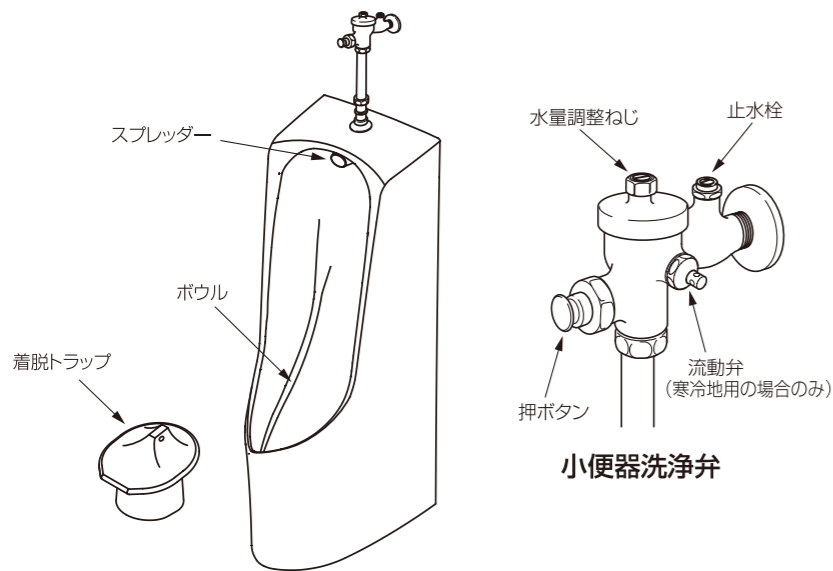
警告

- ⊘ 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
※故障、ケガの恐れがあります。

⚠ 注意

- ⊘ 便器に衝撃を与えないようにしてください。
※便器が破損してけがをしたり、漏水により、家財を汚す原因
- ⊘ 便器に熱湯をかけないでください。
※便器が破損してケガをしたり、漏水により家財を汚す原因になります。
- ⊘ 便器内に物を置かないでください。
※排水路をふさいで洗浄水が小便器からあふれ、家財を汚す原因
- ⊘ 便器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部に触れないでください。
※破損部でケガをする恐れがあります。
- ❗ ボウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、小便器排水路や排水管の詰まりを除去してください。
※そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を汚す原因になります。
- ❗ 便器から飛び出した小便や掃除の際、床に落ちた洗剤・水はよく絞ったぞうきんでふき取ってください。
※床にしみを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
- ❗ 便器や洗浄弁の表面が結露した場合は、乾いた布でふき取ってください。
※床にしみを作ったり、床を腐らせる原因になります。
- ❗ 凍結のおそれがある時期は、流動弁を確実に開けてください。(寒冷地用)
※閉めたままにしておくとう動水が流れず通水内部が凍結し、部品が破損し、漏水により家財を汚す原因になります。

各部の名称と働き



小便器洗浄弁

- 押ボタン…ボタンの操作で、洗浄水を便器に流す役目をします。
- 止水栓…給水を止めたり、水勢を調整します。
- 水量調整ねじ…洗浄水量を調整します。
- 流動弁 (寒冷地用の場合のみ)…凍結防止の水を出しめします。

着脱トラップ

排水口のふたの役目をして臭気が漏れるのを防ぎます。
着脱して掃除することができます。
※着脱時に落とさないよう注意してください。

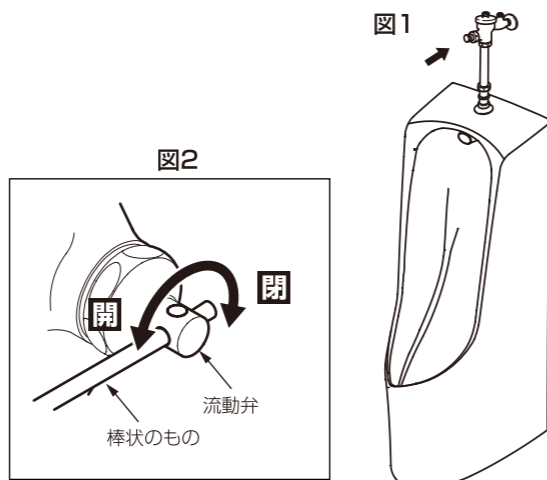
ご使用方法

洗浄方法

- (1) 用便後、小便器洗浄便の押ボタンを押して洗浄水を流してください。図1
- (2) 洗浄水が流れ出たら押ボタンから手を離してください。
- (3) 手を離すと洗浄水は自動的に止水します。

凍結防止方法 (寒冷地用の場合のみ) 図2

- 〈凍結のおそれがある時期〉
流動弁を開く。
凍結防止のため、常に水が少量流れます。
- 〈凍結のおそれがない時期〉
流動弁を閉める。

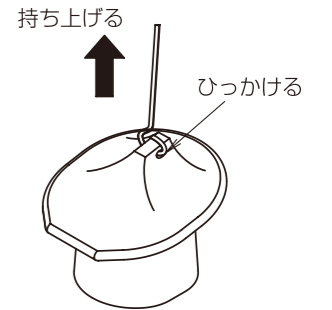


お手入れ方法

- 器具はお手入れ次第で、いつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。日頃からこまめにお手入れしてください。
なお、クレンザーやみがき粉などの研磨剤の入った洗剤は、表面を傷つけますので、使用しないでください。

小便器・着脱トラップのお手入れ

- 軽い汚れの場合
洗浄用ブラシやスポンジで水洗いしてください。
- 水あかなどひどい汚れの場合
洗浄用ブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。
- 着脱トラップを掃除する場合は、針金等を曲げ、図のように取り外してください。



注意

熱湯は使用しないでください。
ガラス質を侵すフッ素化合物入りの洗剤は、使用しないでください。

小便器洗浄弁等 (めっき部) のお手入れ

- 見える部分の金具はメッキしてありますが、放っておくと汚れなどにより錆びが生じます。普段は柔らかい布で拭き、時にはミネソラ油などを染み込ませた布で、みがいてください。

注意

めっきを侵すおそれのある酸性の洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー等の溶剤は使用しないでください。

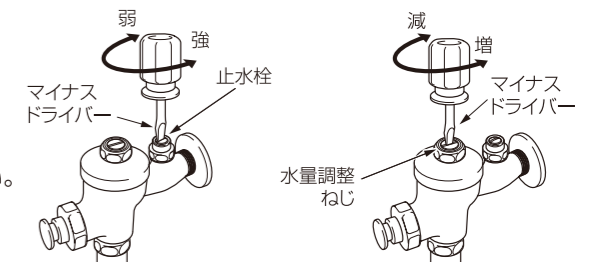
スプレッダーのお手入れ

- 掃除する場合は、中性洗剤を100倍程度に薄め、柔らかいスポンジに含ませて拭き洗います。
このあと必ず水洗いしてください。

調整方法

吐水量の調整

- (1) 小便器洗浄弁の止水栓を全閉にします。
- (2) 水を流しながら徐々に止水栓を開けていき、小便器の先端まで水がまわるように調整します。
- (3) 吐水量を調整する場合は水量調整ねじを使い水量調整してください。



アフターサービスについて

■点検・修理の依頼について

より安全にご利用いただくために、次の場合はお買い求めの販売店または、下記フリーダイヤルにご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用しても、ご不明な点や異常があるとき
- ご使用上支障がなくても、長くお使いいただいているもの
- 温泉地域など、特に腐食を起こしやすい所で使用されているもの

【連絡していただきたい内容】

1. ご住所・お名前・電話番号
2. 品名・品番・取付日 (保証書をご覧ください)
3. 故障内容・異常の状況 (できるだけ詳しく)

■保証について

この商品には保証書が付いています。

- 保証書は、記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、取付日より2年です。
なお、保証期間でも、有料となることがありますので、保証書の記載事項をよくお読みください。

■保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度本書をおよく読みいただき、ご確認のうえ、なお異常があるときは、お買い求めの販売店または、下記フリーダイヤルにご相談ください。

■保証期間経過後に修理を依頼されるとき

- お買い求めの販売店または、下記フリーダイヤルにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。

■修理料金のしくみ

| | |
|------------------------------|------------------------|
| 修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。 | |
| 技術料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。 |

修理のご依頼および消耗品のご注文は、下記のタカラスタンダード修理受付フリーダイヤルまで。

☎ 0120-557-910 受付時間/9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)